

住友化学プロフィール

大分工場（歌島）概要

操業開始 昭和23年（1948年）4月
 総面積 5,300㎡
 従業員数 140名
 業務内容 医薬原体及び中間体の
 研究開発

本社（東京）

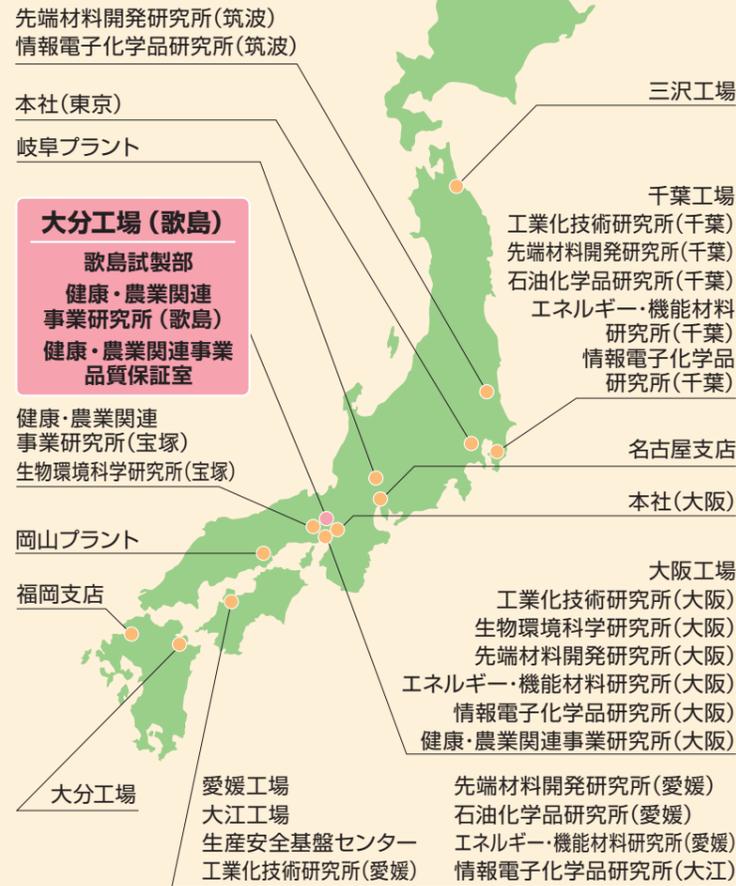
〒104-8260
 東京都中央区新川2丁目27番1号
 東京住友ツインビル（東館）
 電話:03-5543-5500
 Fax:03-5543-5901

本社（大阪）

〒541-8550
 大阪市中央区北浜4丁目5番33号
 住友ビル
 電話:06-6220-3211
 Fax:06-6220-3345

主な海外事業拠点

【北米】ニューヨーク、ボストン、シアトル、フェニックス
 【中南米】サンパウロ
 【西欧】ロンドン、ケンブリッジ、ブリュッセル、ミラノ、バルセロナ
 【アフリカ】プレトリア、アルーシャ
 【東アジア】ソウル、北京、大連、上海、香港、台北、高雄、台南
 【東南アジア】シンガポール、クアラルンプール、バンコク、ホーチミン、マニラ
 【南アジア】ムンバイ
 【西アジア】ラーベグ、ジェッダ
 【オセアニア】シドニー



大分工場（歌島）

歌島試製部
 健康・農業関連事業研究所（歌島）
 健康・農業関連事業品質保証室

「ご意見・お問い合わせ、また工場見学のご希望などがございましたら下記までご連絡ください。」

住友化学株式会社大分工場（歌島） 事務室（歌島）
 電話 06-6473-0331 FAX 06-6474-2468

大分工場（歌島）の、
 環境・安全への取り組みを
 見ていただけましたか？
 これからも、大分工場（歌島）を
 よろしく願います。



大分工場（歌島）は、
 地域・社会・環境のために、
 さまざまな活動で
 貢献しているんですね！
 今日はありがとうございました。



石油系の溶剤の代わりに植物油を使用した、植物油インキを使用しています。揮発性有機化合物（VOC）の発生を抑え、石油資源の保護に貢献します。

環境安全レポート 2017

大分工場（歌島）のレスポンスブル・ケア活動



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

世界を変えるための17の目標



2015年9月25日～27日、ニューヨーク国連本部において、「国連持続可能な開発サミット」が開催され、「我々の世界を変革する：持続可能な開発のための2030アジェンダ」が採択されました。本アジェンダは、人間、地球および繁栄のための行動計画として、宣言および目標を掲げました。この目標が、ミレニアム開発目標（MDGs）の後継であり、17の目標と169のターゲットからなる「持続可能な開発目標（SDGs）」です。住友化学グループも、これらの持続可能な開発のための諸目標の達成に向けた取り組みに貢献していきます。

ごあいさつ



皆さまには、平素より私たち住友化学歌島地区の事業活動に温かいご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

住友化学歌島地区は、旧淀川製薬から旧住化ファインケムへの社名変更を経て、2004年7月に住友化学歌島地区となり、2014年4月の社内組織の変更により、大阪工場（歌島）から大分工場（歌島）となりました。旧淀川製薬時代から重ねて69年もの間、ここ歌島の地で操業を続けてこられました

たことは、地域の皆さまのご支援のおかげであり、深く感謝申し上げます。

私たち歌島地区では、医薬品の有効成分を製造する技術についての研究・開発を通じて、健康面で社会に貢献できるよう、日々活動しております。その中で、「無事故無災害」「品質重視」「地域社会との共存共栄」のため、安全・環境・品質に責任を持つ自主的な取り組み「レスポンスブル・ケア（RC）活動」*1を継続してきました。これは、「新しい価値を生み出し、提供しつづけることによって、企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしづくりや、私たちの社会や地球環境が抱える問題の解決に貢献する」という、住友化学グループ全体のCSR（企業の社会的責任）基本方針**2に基づいています。

2015年9月に国連で採択された「持続可能な開発目標（SDGs）」が掲げる、17の目標（左ページ）において、私たちは、「3 すべての人に健康と福祉を」行きわたらせるために、高品質な医薬品を提供できるよう、「9 産業と技術革新の基礎をつくらう」と邁進しながら、安全や環境にも配慮し、「11 住み続けられるまちづくりを」手助けできればと、考えています。事業と社会とのつながりを意識した、こういった取り組みが、「13 気候変動に具体的な対策を」実施する一助になると思います。

本レポートでは、最近の歌島地区のCSR活動の取り組みや実績をご報告いたしますので、ご一読いただき、私たちの活動に一層ご理解を深めていただきますとともに、皆さまの忌憚の無いご意見をお寄せいただき、顔の見える関係を強めていただければ幸いです。

2017年9月
住友化学株式会社 大分工場（歌島）
地区主管者
医薬化学品生産技術部長 岡竹 充



*1：本レポート6～7ページをごらん下さい
*2：本レポート19ページをごらん下さい



目次

ごあいさつ	3	安全衛生に関する方針	12
会社紹介	4	労働安全衛生活動	
住友化学の企業理念		訓練	14
「レスポンスブル・ケア」って、	6	地震などへの備え	
どんな活動？		消防技術練成会	16
環境に関わる方針	8	地域の皆さまとの	17
リサイクル推進の取り組み		コミュニケーション	
環境への影響について	10	CSR基本方針	19





住友化学ってどんな会社？



100年も歴史がある会社なんだね。

住友化学株式会社

社長	十倉 雅和
創業	1913年9月22日
営業開始	1915年10月4日
設立	1925年6月1日
資本金	897億円
連結売上高	19,543億円(2017年3月期)
連結従業員数	32,536名(2017年3月31日現在)
本社所在地	(東京)東京都中央区新川2丁目27番1号 東京住友ツインビル東館 (大阪)大阪市中央区北浜4丁目5番33号 住友ビル
事業部門 (連結)	石油化学部門、エネルギー・機能材料部門、情報電子化学部門、 健康・農業関連事業部門、医薬品部門、その他

大分工場(歌島)とは？

地区主管者	医薬化学品生産技術部長 岡竹 充
所在地	〒555-0021 大阪市西淀川区歌島3丁目1番21号
部署	大分工場(歌島)、健康・農業関連事業研究所 健康・農業関連事業品質保証室、健康・農業関連事業業務室
従業員数	140名(2017年4月1日現在)
敷地面積	5,300㎡



住友化学の企業理念

経営理念

住友化学は

1. 技術を基盤とした新しい価値の創造に常に挑戦します。
2. 事業活動を通じて人類社会の発展に貢献します。
3. 活力にあふれ社会から信頼される企業風土を醸成します。

STATEMENT コーポレートステートメント

私たち住友化学は、17世紀から続く住友の事業精神を引き継ぎ、1913年、銅の製錬に伴い発生する排出ガスから肥料を製造し、環境問題克服と農産物増産をともにはかることから誕生しました。

創業から1世紀。私たちは、自社の利益のみを追わず事業を通じて広く社会に貢献しているという凛とした理念のもと、安全・環境・品質に細心の注意を払いながら、時代とともに多様な事業を展開し、絶えざる技術革新で人々の豊かな暮らしを支えてきました。

これからも、様々な発想、価値観や技術を融合させて化学の枠にとどまらない新たな価値を生み出すことで、身のまわりの快適な衣食住の実現から、地球規模の食糧問題、環境問題、資源・エネルギー問題の解決まで、積極果敢にチャレンジし続けます。

そのために社員一人ひとりが、高い使命感と情熱を持って、切磋琢磨し、日々新しい可能性を追求しながら、課題を突破していきます。

世界中に信頼と感動の輪を

SLOGAN コーポレートスローガン

豊かな明日を支える
創造的ハイブリッド・ケミストリー

コーポレートステートメント・スローガンに住友化学の思いが込められています。

私たちの豊かな暮らしを支えているんですね。





「レスポンシブル・ケア」って、 どんな活動？

製品を新しく作り出すところから、お客様に使用され、最後に廃棄されるまで、地球環境や私たちの健康・安全を守るための活動です。

レスポンシブル・ケア活動

私たちの豊かな暮らしは、多くの化学製品によって支えられています。しかしこうした化学製品は、その製造や使用などにあたって、あやまった取り扱いをすると、時には私たちの健康に害を与えたり、事故や環境問題をひき起こすおそれもあります。特に今日では、地球環境問題や技術の進歩などによって発生する新たな問題に対して環境・安全・健康を守るために、化学物質を取り扱う企業が自主的に責任ある行動をとることが求められています。

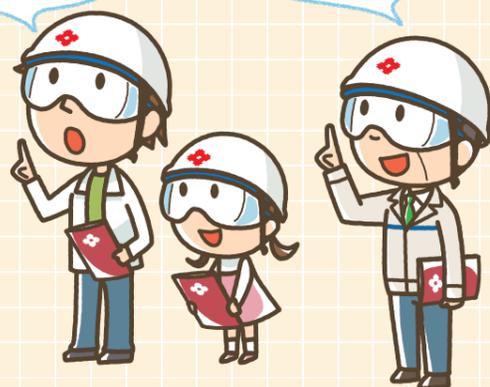
そこで、世界の化学産業界は、国際的に連携し、開発から製造、流通、使用、そして廃棄にいたるまで、環境・安全面の対策を実施する活動を展開しており、これをレスポンシブル・ケア(RC)活動と呼んでいます。

私たち住友化学も、「安全、環境、品質に関する基本方針」のもとで、RC活動を進めています。そして大分工場においても組織をあげて、無事故・無災害や、環境への影響の低減に取り組んでおり、今後とも、地域社会やお取引先のみなさまに信頼していただけるように、また従業員が安心して働けるように全力を尽くしています。



企業には責任ある行動が求められているんだなあ。

製品づくりにおいて、とても大切なことなんですよ。

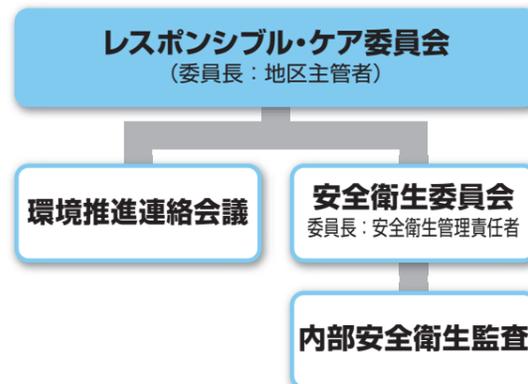


レスポンシブル・ケアの 主な活動内容

レスポンシブル・ケアは、大きく「環境保全」「化学品安全」「保安防災」「労働安全衛生」の4分野に分類されます。住友化学は、この活動の中に「品質保証」も加えて活動しています。



<組織図>





環境を守るために、 どんなことをしているの？

地域や社会のために、環境の大切なルールをつくり、それに沿ってさまざまな取り組みを行っています。

当地区では、廃棄物の発生量を減らすとともに、リサイクルを推進し、ごみゼロに向けて取り組んでいます。

環境に関わる方針

大分工場(歌島) 環境方針

- 1 住友化学大分工場(歌島)は、『無事故無災害』『お客様重視』『地域社会との共存共栄』という経営の基本理念に則り、全社の方針、およびエコ・ファーストの約束に基づいて、事業活動における環境への影響を認識し、環境保護に努めます。
- 2 環境に関する法令・条例(および協定)を遵守すると共に、レスポンシブル・ケアの精神に則り、環境汚染の予防、環境負荷の削減、地球温暖化防止に努めます。
- 3 環境改善への目的・目標を設定し、達成状況を定期的に見直し、環境の継続的な改善を図ります。
- 4 内部環境監査等により、自主管理による環境管理システムが有効に機能しているかを検証し、維持向上に努めます。
- 5 環境教育や社内広報活動を通じて、全従業員の環境方針の理解と環境に関する意識の向上を図るとともに、構内の協力会社へも環境方針を周知し、理解と協力を要請して、環境保全活動に努めます。
- 6 住友化学大分工場(歌島)は、住居に隣接する化学工場としての位置付けを認識し、地域住民・関係諸官庁とのコミュニケーションを図り、地域社会に貢献します。

この環境方針は、社内外に公表します。



この方針に沿って、
運営しています。

地区主管者
医薬化学品生産技術部長 岡竹 充



なるほど〜。

リサイクル推進の取り組み

構内で発生した、事業系一般廃棄物や産業廃棄物は指定の集積場で保管し、専用車で収集しています。



事業系一般廃棄物の減量推進と適正処理に対し、大阪市から、ごみ減量優良建築物として、感謝状と優良標の贈呈を受けました。



平成25年11月15日の授賞式



感謝状



優良標

廃棄物排出分類表に基づき、分別し、リサイクルを推進しています。



分類表



リサイクル事例：不要書類からトイレトペーパーへ



いらない書類も
しっかり再利用
できるんだね。

2013年10月からの、資源化可能な紙の焼却工場への搬入禁止という、大阪市の方針を前倒しし、以前からのリサイクル推進のための分別を、さらに厳格化しています。



きれいな環境を守るために、工場から排出される化学物質などの量を少なくしています。

環境への影響について

2016年度エネルギー・用役使用量、二酸化炭素(CO₂)発生量

分類	環境項目	年間負荷量	備考
用役	電力使用量	2,851kWh	
	都市ガス使用量	165,294m ³	
	上水使用量	15,192m ³	
	工業用水使用量	29,850m ³	
下水道流入水	総排水量	45,042m ³	
温暖化防止	二酸化炭素発生量	1,458トン	大阪府条例に基づく届出

夏季、冬季の節電要請に対し、照明点灯箇所の絞り込みや、冷暖房の設定温度抑制で、協力しています。

行政への排水データの報告

冷却水、生活排水などの排水は、下水道に流入していますが、下水道法に基づき、CODやBOD(汚染物質濃度の指標)、SS(濁り具合)は、14日以内に1回、pH(酸・アルカリの度合い)と温度は毎日測定し、これらの結果を大阪市建設局へ報告しています。

Point.1 化学物質の管理

PRTR(Pollutant Release and Transfer Register)法

PRTRとは、環境に有害な恐れのある物質の大気や水域、土壌など環境への排出量および廃棄物として事業所の外へ移動する量を行政へ届け出て、公表していく制度です。PRTR法「特定化学物質の環境への排出量の把握及び管理の促進に関する法律」の施行により、2001年度の実績から特定化学物質の環境への排出量を、大阪府に届け出ることが義務づけられています。

この法律で指定されている化学物質(第一種特定化学物質)は、462種類です。当事業所では、2016年度実績として下の表の物質を報告しました。

PRTR該当物質排出量・移動量一覧表(算定期間:2016年4月~2017年3月)

化合物名	排出量					移動量*		
	大気	水域	土壌	埋立(事業所内)	排出量合計	下水道	廃棄物	移動量合計
アセトニトリル	0.012	0	0	0	0.012	0	12.000	12.000
トルエン	0.004	0	0	0	0.004	0	4.300	4.300

*移動量とは、当事業所外で処理される量です。

開発業務への特化にともない、2011年度からは、研究開発用の数品目の取扱いのみとなっています。

こうやって管理・公開することで排出量を削減しています。



大気汚染防止への取り組み

大気汚染に関する法規制値(窒素酸化物NO_x、ばいじん)を下回っています。排出量の推移は、以下の通りです。

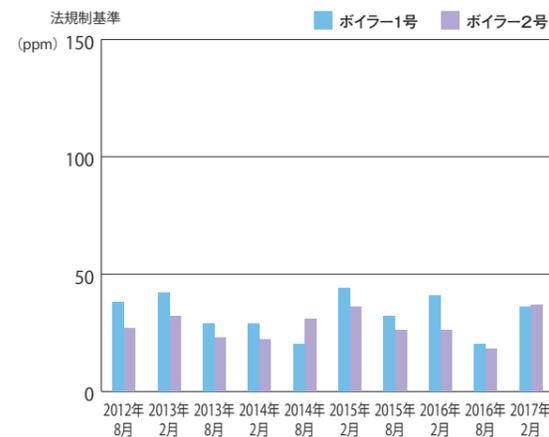
※歌島地区のボイラー燃料は、都市ガスを使用しているため、硫黄酸化物SO_xの発生はありません。

NO_x規制基準

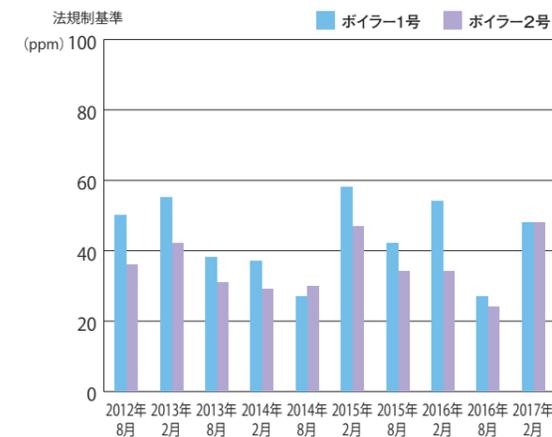
	酸素濃度 5%換算	酸素濃度 0%換算
大気汚染防止法	150ppm	
大阪市指導要領		60ppmまたは100ppm*

※平成4年10月1日以降設置分(ボイラー1号が該当)は、60ppmの規制となる

大気汚染防止法NO_x測定推移



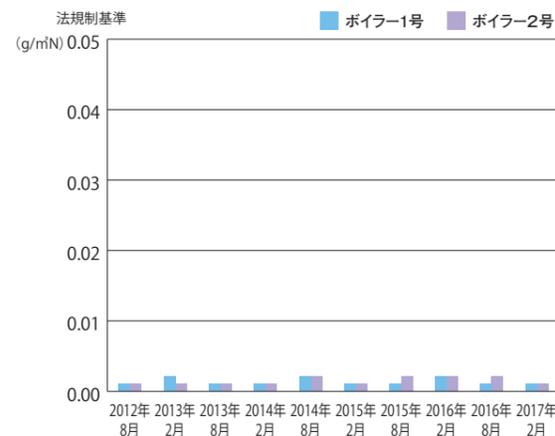
大阪市規制基準NO_x測定推移



ばいじん規制基準

	酸素濃度 5%換算
大気汚染防止法	0.05g/m ³

大気汚染防止法ばいじん測定推移



法規制値を上回らないように厳しく管理されているんですね。





工場の安全は、 どうやってつくっているの？

周辺地域や工場、従業員の安全を第一に考え、
安心して働ける、職場環境づくりを目指しています。

安全衛生に関する方針

大分工場(歌島) 安全衛生基本方針

従業員の安全衛生の確保は企業存立の基盤をなすものであり、企業の社会的責任でもあります。私たちは、安全衛生に関し下記の基本理念のもとに以下の事項を実施します。

基本理念

「安全をすべてに 優先させる」

- 安全衛生はライン管理が基本である
- 安全衛生は一人ひとりに遂行責任がある
- 安全衛生は協力会社と一体である

- 1 労働災害ゼロを目指し、従業員全員が心を合わせ、安全衛生管理システムのPDCAサイクル*を確実に回し、継続的に職場のあらゆる危険・有害要因を排除します。
- 2 労働安全衛生法をはじめとする関係法令、会社および工場等で定める規程類を遵守し、従業員の安全衛生を確保します。
- 3 従業員の心と身体の健康づくりのため、より快適な職場環境への改善を継続的に進めます。
- 4 安全衛生教育、諸活動を実施し、従業員一人ひとりの安全衛生意識の向上を図ります。
- 5 この安全衛生管理方針は、協力会社へも周知し、理解と協力を要請します。

この方針は社内外へ公表します。

安全衛生管理責任者
地区主管者 医薬化学品生産技術部長 岡竹 充

*「PDCAサイクル」P13下部「OSHMSの取り組み」参照

このルールを
しっかり守ることで
みなさん安心して
働けるんですね。

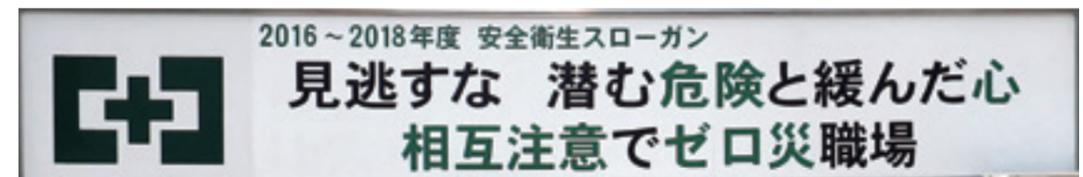


13年間災害が
起こってないんだね!
すごーい!

労働安全衛生活動

当地区は、「安全をすべてに優先させる」という基本理念に基づき、あらゆる面から無事故・無災害の活動に取り組んでいます。

毎年「安全衛生スローガン」を掲示し、従業員の安全意識高揚に努めています。



無災害を継続中

当地区は、13年間、無災害を継続しています。2013年には、その安全衛生活動に対し、健康確保部門において厚生労働大臣賞の奨励賞を受賞しました。

2016年には西野田労働基準協会の産業安全優良賞を受賞しました。



産業安全優良賞表彰



厚生労働大臣表彰



Point.2 OSHMSの取り組み

OSHMS*とは、労働安全衛生マネジメントシステムのことをいいます。

災害発生の潜在的危険を減少させ、職場の安全衛生水準を向上させるために、「Plan(計画)-Do(実施)-Check(評価)-Action(改善)」のPDCAサイクルを回し、自主的・継続的に安全衛生を推進する仕組みです。

当地区では、2009年1月に中央労働災害防止協会のOSHMS適格認定を取得し、2012年1月、2015年1月と認定が更新されています。



*Occupational Safety and Health Management System

労働安全衛生管理に
しっかり取り組んでいる
証なんです。





大きな地震が 起こっても大丈夫？

突然の地震への対策も
しっかり対応
できるように
しているんですよ。

工場では、事故や災害が起こらないよう努力し、 緊急時のために、さまざまな訓練を行っています。

訓練

定期的に訓練することで、
従業員のみなさんの
高い意識が保たれて
いるんですね。



- 1 事故や火災を未然に防止するために、製品の開発段階から危険性の評価を行い、安全に製造するための検討会を開いて、操作手順や製造方法を改善しています。
- 2 事故や緊急事態に対応するため、救急研修会への参加や、防災訓練や緊急時対策本部訓練などを実施し、緊急処置や汚染*の拡大防止措置が的確に行えるよう、手順書に基づいた訓練を定期的に行っています。
*放射性物質の取扱いや動物実験は実施しておりません。
- 3 緊急時対策本部訓練や、技術練成会への参加などの、自衛消防活動に対し、2015年に、西淀川自衛消防協議会と西淀川消防署から、消防功績顕彰を受賞しました。

緊急時対策本部訓練



救急研修会



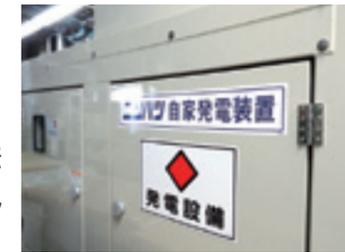
消防功績顕彰



地震などへの備え

地震などの停電対策として、緊急用自家発電装置を設置し、安全に操業を停止できるようにしています。

地震などの非常事態の連絡方法として、衛星電話システムを導入しています。



緊急用自家発電装置



衛星電話システム



緊急用備品



緊急時用非常食



地震計内蔵
緊急地震速報受信端末



監視カメラ

防犯対策として、監視カメラを設置しております。近隣の防犯対策としても、警察に協力しています。

Point.3 AED(自動体外式除細動器 Automated External Defibrillator)も 保有しています

AEDとは、ショックなどで心臓が正常な動きをしていない時に、必要に応じて電気的なショック(除細動)を与え、心臓の働きを戻すことを試みる医療機器です。動作が自動化されており、一般市民でも安全に簡単に使用できるよう設計されています。



いざという時の
安心への備えが
大切なんですね。



**Point.4 西淀川自衛消防協議会
技術練成会に毎年参加**

西淀川消防署と管内の企業で組織している、西淀川自衛消防協議会の技術練成会に毎年参加しています。

日頃からの訓練への取り組み成果が表れています。



年 度	屋内消火栓操法の部	消火器操法の部
2006年度	優勝	準優勝
2007年度	優勝	優勝
2008年度	準優勝	優勝
2009年度	優勝	Aチーム：準優勝、Bチーム：10位
2010年度	5位	特別賞
2011年度	Aチーム：5位、Bチーム：8位	(参加なし)
2012年度	Aチーム：準優勝、Bチーム：4位	特別賞
年 度	三角巾装着の部	心肺蘇生法の部
2013年度	5位	Aチーム：5位、Bチーム：特別賞
年 度	屋内消火栓操法の部	消火器操法の部
2014年度	Aチーム：6位、Bチーム：7位	Aチーム：6位、Bチーム：8位
2015年度	準優勝	特別賞
2016年度	4位	優勝(会長特別賞)

※ Aチーム、Bチームとある場合は、その部門に2チーム参加



電話での通報



消火



火元へ!



放水!



優勝旗授与



弊社参加者一同

大分工場(歌島)では、
その他にどんな活動をしているの?

周辺地域だけでなく、他県への
貢献活動なども、幅広く行っています。

西淀川区のものづくりまつりに協賛

弊社の方針にも掲げられていますが、「地域のみなさんとの共存共栄」により、当社は成り立っています。毎年、西淀川区役所主催にて、区内企業の紹介、実技等の実演が開催されており、当社も毎年協賛させていただき、企業紹介パネルを掲示させていただいています。



日本化学工業協会主催：
化学の日子供化学実験ショーに参加・出展

弊社は、東京では「夏休み子供化学実験ショー」に、大阪では「化学の日子供化学実験ショー」に参加しています。2016年度の大阪開催では、京セラドームにて10/22、10/23に、当社ブースにて多くの子供たちに「化学の不思議さ、楽しさ」を学んでいただきました。2017年度は、10/21、10/22にキッズプラザにて、予定されています。





周辺地域の人たちと どんな交流をしているの？

日頃から地域のみなさまとさまざまな交流を通じて、
地域社会への貢献や環境美化などに努め、より深くお互い
に理解しあえるよう、地域とのつながりを大切にしています。

工場見学会や歌島中学校職場体験学習生の受け入れ

地域のみなさまからのご要望に基づきまして、随時地区構内の見学会をはじめ、職場体験学習の受け入れなどを実施し、日頃からコミュニケーションを図っています。

〈歌島中学校職場体験学習生の受け入れ〉 ■ 2016年度



地域の清掃活動

- 毎月第四金曜日の昼休みに、近隣の清掃活動を行っています。
- 西淀川区役所など主催の大野川緑陰道路の清掃活動に参加しています。
- クリーン大阪清掃活動に参加しています。

■ クリーン大阪清掃活動風景



■ 大野川緑陰道路清掃風景と参加者



清掃活動を続けることで
みんなが住みやすい
街になります。



工場だけでなく
周辺地域を美しくする
ことも大切なんですね。



住友化学グループの事業とCSR(企業の社会的責任)

住友化学グループは、住友の事業精神や企業行動憲章を踏まえて、CSR基本方針を2004年11月に制定し、2016年3月には本方針を一部改訂しました。

この基本方針のもとで、具体的な取り組み目標を設定し、CSR活動を実施しています。

CSR基本方針

住友化学グループは、新しい価値を生みだし、提供しつづけることによって、企業価値を向上させ、人々の豊かな暮らしづくりや、私たちの社会や地球環境が抱える問題の解決に貢献してまいります。

そのためには、住友化学グループは経済性の追求、安全・環境・品質保証活動、社会的活動のそれぞれに積極的に取り組み、また株主、社員、取引先、地域社会の方々等、関係するあらゆるステークホルダーの皆様の関心に配慮しながら、CSR活動を推進してまいります。これらの取り組みを通じて、社会の持続可能な発展に大きな役割を果たし、同時に自らも発展を続け、住友化学グループが21世紀に目指す姿である「真のグローバル・ケミカルカンパニー」となることを実現したいと思います。